B.LEAGUE 2020-21 SEASONより適用の 外国籍選手の登録数とオンザコートルールの変更①

B.LEAGUE

B.LEAGUE 開幕以来、初めて選手登録に「アジア特別枠」を2020-21シーズンより設けることが決定。
また、外国籍選手の試合エントリーが2名から3名に変更。

アジア特別枠の国枠：
中国、チャイニーズ･タイペイ、インドネシア、フィリピン、韓国

変更の目的

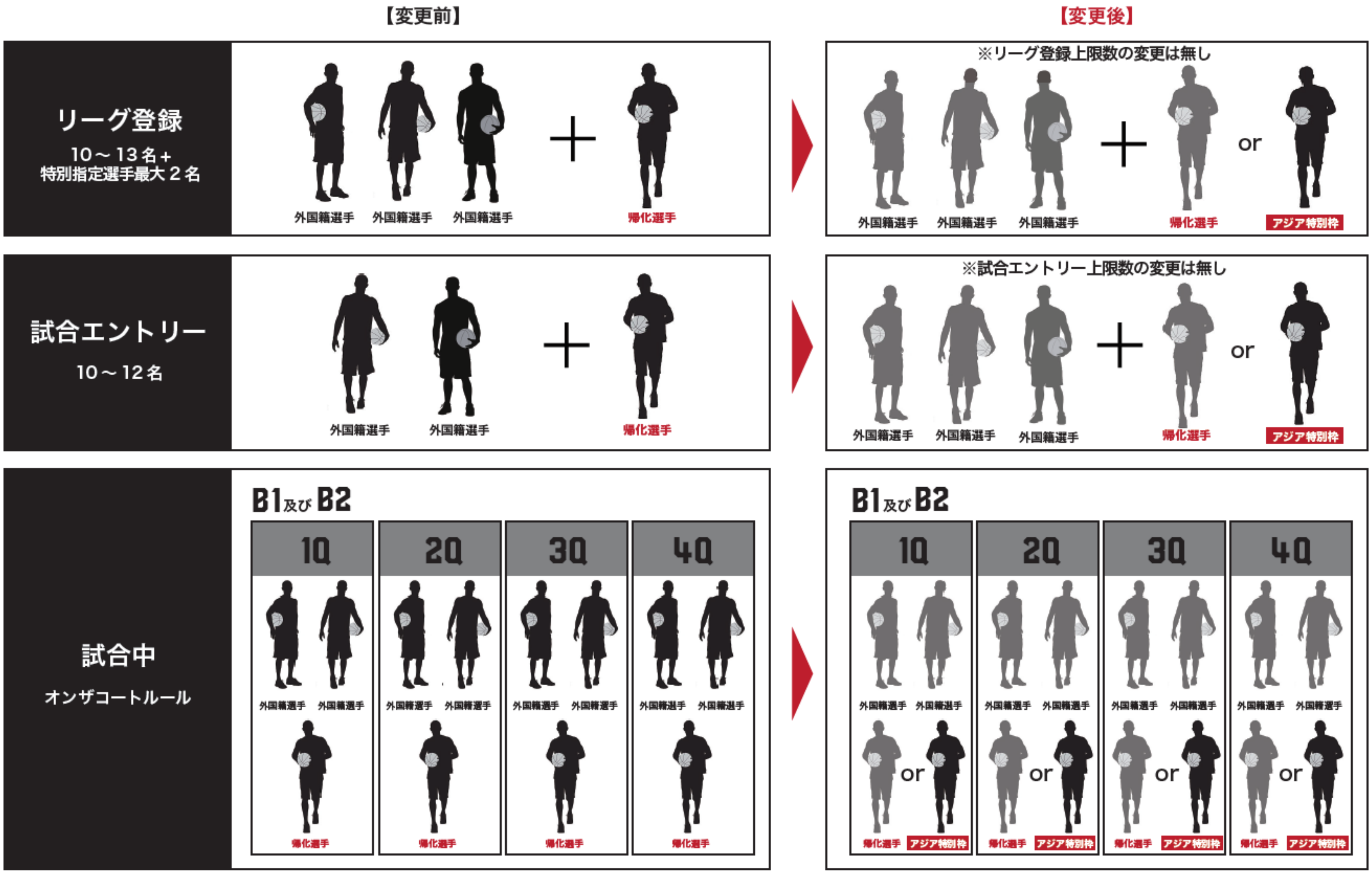
①競技力向上「スタンダードを世界基準に」
強度の高いバスケットボール環境の提供、アジアの多様な選手との日常的な対戦
また外国籍選手の過度なプレータイムにおける対策

②ビジネス的背景
アジア市場でのマーケティング、スポンサー獲得、インバウンドPRへのフック、
アジアでの放映権獲得

※新ルールは2020-21及び2021-22の2シーズンの運用が決定。以降に関しては再検討

B.LEAGUE 2020-21 SEASONより適用の 外国籍選手の登録数とオンザコートルールの変更②

B.LEAGUE

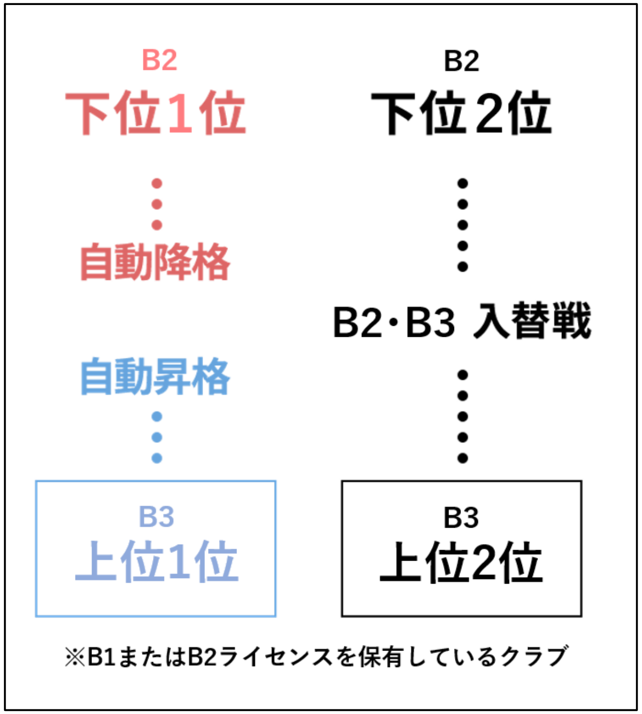


B.LEAGUE 2020-21 SEASONより適用の B1/B2/B3 入替枠の変更

B.LEAGUE

B2⇔B3入替枠において、
「入替戦枠のみ」から「自動昇降格1枠＋入替戦枠」を設けることが決定

※B1⇔B2入替枠は変更無し（自動昇降格2枠＋入替戦枠）

変更の目的

B3加盟クラブが増加する中で業界全体のフェアネス、また2026年をターゲットにしたB.LEAGUE中長期計画に向けた全体的流動性を持つため